

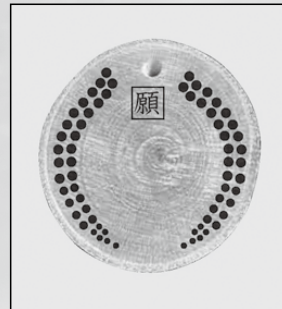
# 恋するなぎさ灯台プロジェクト

問 産業観光課 ☎内線334

大磯港では「みなとオアシス大磯」エリアへの通年誘客と賑わい創出をめざし、大磯らしい潤いづくり協議会と連携して、大磯港西防波堤を新たな恋人の聖地とする「恋するなぎさ灯台プロジェクト」を展開しています。  
また、灯台へアプローチしてもらうきっかけのひとつとなるモニュメントづくりにも取り組んでいます。



→ おすすめ周遊ルート



モニュメントに  
取り付けができる  
大磯町の間伐材を使用した  
木札のイメージ

※「鯨江之丞(たこえのじょう)  
の伝説に由来」

## ▶大磯港西防波堤灯台

灯台は逆末広りの角柱で上昇する力強さを表し、大磯町の「未来」を象徴させたデザインとなっています。昭和16年に建てられ、現在のデザイン灯台へは、平成23年に改修されました。

## ▶灯台とは

灯台は、船舶の安全航行にとって重要な施設です。海上保安庁では、日本初の洋式灯台である「観音崎(かんのんさき)灯台」(神奈川県横須賀市)の起工日である1868年(明治元年)11月1日にちなんで、11月1日を「灯台記念日」と定めています。

▶プロジェクトの進行状況はSNS等で随時更新します。  
大磯らしい潤いづくり協議会(おおいそ応援隊)



LINE



Instagram

## ▶大磯港西防波堤遊歩道開放時間

- 10月～1月 8時30分～16時
- 2月～4月、9月 8時30分～17時
- 5月～8月 8時30分～18時

※次のイベント時には開放時間を延長することがあります。  
ダイヤモンド富士(4月、9月)、初日の出(1月)

灯台は押し寄せる波や風雨に耐えながら、船舶の「道」を照らす海の道しるべです。

秋にお届けする、様々な絆を確かめ合う機会  
山の湘南平、海の大磯港  
これからの真っ直ぐな歩みの  
輝く道しるべとなる灯台  
この機会に訪れてみませんか?

## 避難行動要支援者制度を活用しましょう! 問 危機管理課 ☎内線244 福祉課 ☎内線314

### 避難行動要支援者制度とは?

災害時に一人で避難することが困難または何らかの支援を必要とする方は、本制度に登録することで、警察や消防・地域の自治会などの関係者に情報を共有し、災害時の安否確認や避難誘導などの支援に活用するための制度です。

災害時の避難に不安がある方は、ぜひ登録しておきましょう。

### 対象となる方

- ①身体障がいの程度が1級・2級の方、知的障がいの程度がA1・A2の方または精神障がいの程度が1級の方
- ②介護保険法による要介護状態区分で3以上の認定を受けている方
- ③上記に当てはまる方以外で災害時において支援が必要な方(※高齢者のみの世帯の方など)  
(※施設に入所されている方は本制度の対象とはなりません)

### 登録をご希望の方

登録を希望される方は、「大磯町避難行動要支援者登録同意確認書」をご提出ください。

町役場の窓口(危機管理課、福祉課)や町ホームページから様式を入手し、ご記入のうえご提出ください。

ご記入いただいた情報は、平常時から自治会、民生委員など、避難支援に携わる方に提供します。

